

# 市民文化講演会

●とき 11月23日(祝)

開場 12:30 開演 13:00

●ところ 市民館

●講師 正司 歌江 (女優)

●演題 「人と人、心と心のふれあい」

●聴講料 1,000円 (全席自由)

【聴講券販売所】 市民館 / 文化会館 / 社会教育課 / 市民活動推進課 / 総合事務所 / 市内各公民館 / 中央図書館 / 厚狭図書館 / きらら交流館 / 南支所 / 埴生支所 / 公園通出張所 / おのだサンパーク / イトオ楽器店 / 良文堂書店 / 山田たばこ店 / 喫茶エリーゼ / 佐々木書店 / 平中スポーツ / みどりや / 村谷茶店 / 宇部井筒屋 / 船木ふれあいセンター

●問い合わせ先 社会教育課 (☎ 82-1204)



## ▶講師プロフィール

両親が旅役者であったことから、3歳で初舞台を踏む。12歳の頃、次女照江と組んだコンビは、「天才少女漫才」と喝采を浴びる。1956年、三女花江を加え「かしまし娘」を結成。三味線とギターを片手に「うちら陽気なかしまし娘〜♪」のテーマソングとともに、上方漫才界に独自の芸を築き、老若男女を問わず全国的に親しまれ、不動の人気を得る。その後、それぞれが女優として、テレビドラマ・映画・舞台演劇に出演。中でも、年に2〜3度開催される3人揃ったの舞台演劇は、常に大入り満員の好評。2005年、かしまし娘結成50周年を迎え、記念講演を行う。現在は、全国各地で行っている笑いあり、涙ありの講演会が大好評。

## 古式行事参加者募集のお知らせ



古式行事保存会では、11月9日(日)に開催される「平成20年度厚狭秋まつり」での大行司・小行司・乙姫行列・綱持ちの参加者を募集します。

## ●募集内容

- 大行司 殿様 1人 (一般)  
奴 15人 (高校生以上)
- 小行司 小殿 1人 (中学2年以下)  
姫様 1人 (中学2年以下)  
奴 20人 (小学4年〜中学2年)
- 乙姫行列 腰元 6人 (小学4年〜中学2年)  
上臈 2人 (小学4年〜中学2年)
- 綱持ち 10人 (中学生以上)

## ●申込期限 10月14日(火)

※殿様、小殿、姫様は参加料が必要です。参加料、応募方法等、詳しくはお問い合わせください。

## ●問い合わせ・申込先

山陽商工会議所 (☎ 73-2525)

古式行事保存会事務局 (社会教育課内 ☎ 82-1204)

## 今月のおすすめ料理 【1人分栄養価】 エネルギー 153kcal / たんぱく質 4.6g / 脂質 3.3g / 塩分 1.4g

### 「レンコンまんじゅうの薄くずあん」

～旬のさんまを使って～



■保健センター監修  
■山陽小野田市食生活改善推進協議会 (埴生校区担当)

### 材料 (4人分)

さんま	50g (1/2尾)
「だし汁・しょうが汁 各小さじ1	
A 砂糖・薄口しょうゆ 各小さじ2	
レンコン	350g
「片栗粉	大さじ2
B 酒	大さじ1/2
「塩	少々
ぎんなん(水煮缶)	8粒
「だし汁	1カップ
C 酒・みりん・薄口しょうゆ	各大さじ1
片栗粉	小さじ2
ゆずの皮	適量

### 作り方

- ① 3枚におろしたさんまの水気を取り、1.5cm角に切り、熱したフライパンで焼く。Aの調味料を加え、4等分する。
- ② レンコンは皮をむいてすりおろし、ざるに上げて軽く押し水気を切る。Bと混ぜ合わせ、4等分する。
- ③ ②を手のひらにのばし、①とぎんなん2粒をのせて包む。同様にして4個作る。
- ④ 蒸し上がった蒸し器で③を8〜10分蒸す。
- ⑤ 小鍋にCを入れて煮立て、同量の水で溶いた片栗粉でとろみをつけてあんを作る。
- ⑥ 器に④を盛り、⑤で作ったあんをかけてぎんなんを飾り、千切りにしたゆずの皮を散らす。



ヤングテレホンさんようおのだ

youngtel@city.sanyo-onoda.lg.jp

☎ 84-2000

●受付日時 毎週月〜(金)8時30分〜17時(土・日・祝日は留守番電話で対応します)

ひとりで悩まずに、気軽に相談してください

(いじめ、不登校、友人関係、家族関係、性の悩み、異性問題、子育て等)

●表紙の説明 2004年9月の台風により全壊の被害を受けた岩崎寺(がんきじ)の収蔵庫が、このたび再建されました。これに伴い、県立美術館に保管されていた「木造千手観音菩薩立像」をはじめとする6体の仏像(県指定有形文化財)が、4年ぶりの帰還となりました。10月18日(土)、19日(日)には一般公開が予定されています。(関連記事12ページ)